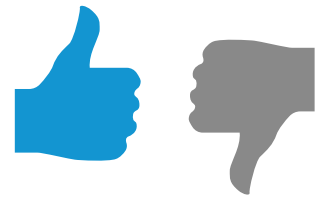


優秀な人材が求めるのは いつでもつながること のできる職場


職場のあり方は変わりつつあります。ミレニアル世代はモビリティの拡大、柔軟にスケジュール可能な働き方、バーチャルなコラボレーションを求めています。

現在、ミレニアル世代は
労働人口の
40%¹
を占めています。

2025年までに、ミレニアル世代が
労働人口に占める割合は
75%¹
になります。


35%

のミレニアル世代の従業員は、企業の個人所有デバイスの持ち込み(BYOD)に関するポリシーが、仕事のオファーを受諾するかどうかの決め手になりうると答えています。²


74%

のCIO(最高情報責任者)とITマネージャは、他の投資に比べて柔軟な職場づくりへの投資を優先的に行っています。³



通勤は時代遅れ

16~24歳で運転免許を所持している人の数は、2011年に67%まで減少し、過去半世紀で最も低い数字となっています。¹

労力を減らし 成果を増やす

結論は明らかです。柔軟な職場やモビリティ戦略に移行した先進的な企業は、生産性とコスト削減において、実に

20%

を超える改善率を達成しています。³



適切な人材を惹きつける 社風づくり

「いつでもつながること
できる社風は、理想の仕事
を形作る重要な要素です。」

ミレニアル世代の88%が、この意見に賛同しています。¹



従業員エンゲージメントが
高い企業は欠勤率が

37%

少なくなっています。¹

また、エンゲージメントの高い従業員の81%が、今後も現在の勤務先に留まるつもりだと答えています。¹

シスコでスムーズな コラボレーションを実現

シスコの2014年コネクテッドワールド技術報告書(2014 Connected World Technology Report)をダウンロードして、職場環境を最適化し、生産性を向上する方法についてご覧ください。

今すぐダウンロード →



出典:
1. 「ミレニアル世代の波への対応 (Facing the Millennial Wave)」 クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド社、2014年
2. 「2013年第2四半期iPassモバイルワークフォースレポート」 iPass社、2013年
3. 「柔軟な職場づくりで成功を実現 (Achieving Success with a Flexible Workplace)」 IBM社、2012年



詳しくはこちら >